



2021年12月3日

各位

会社名	月島機械株式会社
代表者名	代表取締役社長 福沢 義之
コード番号	6332 (東証第一部)
問合せ先	経営統括本部 経営企画部長 井川 学
電話	03-5560-6513

持株会社体制への移行の検討開始に関するお知らせ

当社は、2021年12月3日開催の臨時取締役会において、2023年4月を目標に持株会社体制へ移行するための検討を開始することを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 持株会社体制への移行を検討する目的

当社は、「最良の技術をもって産業の発展と環境保全に寄与し、社会に貢献する」という企業理念のもと、上下水道施設の建設・運転管理を行う水環境事業と、化学・鉄鋼・食品および環境・エネルギー関連などの産業用機器・プラントを扱う産業事業を2本柱として、事業活動を展開しております。

事業環境が急速かつグローバルに変化するなか、当社グループの持続的成長を目指すために、当社を分割会社、当社の子会社を分割承継会社とする会社分割により、持株会社と事業会社に分割し、持株会社体制への移行について検討を開始することといたしました。

また、持株会社体制への移行と併せまして、本日付け「JFE エンジニアリング株式会社との水エンジニアリング事業の統合に向けた協議開始に関するお知らせ」でお知らせしましたとおり、当社と JFE エンジニアリング株式会社との水エンジニアリング事業における事業統合の協議開始に伴い、事業統合に向けた体制を整備するための検討を開始いたします。

当社は持株会社体制への移行により、持株会社はグループ戦略および経営管理、子会社は業務執行と機能を分離することにより、事業の拡大、グループ経営の効率化およびガバナンスの更なる強化を目指すことで、当社グループの企業価値向上を目指します。

2. 持株会社体制への移行方法

想定する持株会社体制への移行方法について、水環境事業につきましては JFE エンジニアリング株式会社との事業統合を念頭に、2022年4月を目途に事業承継準備会社を設立する予定です。産業事業については当社の100%子会社である月島環境エンジニアリング株式会社へ、単体機器の設計・製造・販売に関する事業については当社の100%子会社である月島マシンセールス株式会社に承継することを基本方針として検討してまいります。2022年6月開催予定の当社定時株主総会で関連する議案の承認を頂き、2023年4月に持株会社体制へ移行することを目標に検討を進めてまいります。

持株会社体制などの詳細につきましては、今後決定次第改めてお知らせいたします。なお、持株会社体制への移行に伴い当社の商号の変更を予定しておりますが、引き続き持株会社として上場を維持する予定です。

3. 持株会社体制への移行スケジュール

2022年4月末(予定) 持株会社体制移行に関する取締役会

2022年6月末(予定) 第160回定時株主総会における持株会社体制の承認

2023年4月(予定) 持株会社体制へ移行

以 上